

西川百子(ひるこ) 歌人。明治二十年一月京都生れ、昭和十九年一月十一日没(二八七一九番)。本名正治郎。別名西川夕星、西川百繪、西川輝。

著書、歌集『刀葉林地獄』(大正十一年一月、二十日大阪鑑閣)、『黎明の光の床』(若くして逝ひる岸田春雨の一生と其の作品) (編著、大正十二年四月十五日内外出版株式會社)、『遺下飛泉著『飛泉抄』(編、昭和二年十月、二十五日京都・遺下鷹子刊)、『濱田達郎遺稿集』(本谷、編、昭和二年十月一日京都・濱田清次刊)、木山幸著『松のしぐら露』(編、昭和八年二月二十日大阪・半鐘菴)、『幽翁』(本名、編、昭和八年十一月十八日文政社)、『田中美風遺詠集』(編、昭和十五年六月二十日京都・田中美穂刊)、『マサノキの思ひ出』(中村宮子編、一傳) (本名、昭和十四年十一月十八日大阪・宮崎利子刊) 等。